

保険適応価格（患者様自己負担額）

一般不妊治療（タイミング法、人工授精）

一般不妊治療管理料：750 円（3 カ月に 1 回）

人工授精：5460 円

生殖補助医療

① 採卵基本料：9600 円

1, 採卵加算

卵子 1 個：7200 円

卵子 2~5 個：10800 円

卵子 6~9 個：16500 円

卵子 10 個以上：21600 円

② 受精

1, 一般体外受精：12600 円

2, 顕微授精

卵子 1 個：14400 円

卵子 2~5 個：20400 円

卵子 6~9 個：30000 円

卵子 10 個以上：38400 円

* TESE 精子使用の場合は 15000 円加算

③ 培養

1, 受精卵培養

卵子 1 個：13500 円

卵子 2~5 個：18000 円

卵子 6~9 個：25200 円

卵子 10 個以上：31500 円

2, 胚盤胞加算

卵子 1 個：4500 円

卵子 2~5 個：6000 円

卵子 6~9 個：7500 円

卵子 10 個以上：9000 円

④ 胚移植

1, 新鮮胚移植：22500 円

2, 融解胚移植：36000 円

* アシステッドハッチング：3000 円

* ヒアルロン酸添加培養液：3000 円

⑤ 胚凍結

1 個：15000 円

2~5 個：21000 円

6~9 個：30600 円

10 個以上：39000 円

* 上記以外に、投薬、検査等保険の範囲内で必要な費用負担が発生します。

* 保険診療では行える治療内容に保険上の各種の制約があります。

* 保険診療では使用できる排卵誘発剤の種類、量に制約があることから、自然周期または低刺激法での採卵を行います。

* 採卵と胚移植は一体で行う必要があり、移植を基準に回数カウントを行います。そのため、保険診療では新鮮胚移植を前提とした治療内容となります。(余剰胚が発生した場合に凍結ができます)

* 保険診療では移植を前提とした治療とする必要があることから次周期以降の移植の可能性が高い分割胚での凍結を優先いたします。(複数個の余剰胚が発生した場合にのみ胚盤胞培養を行います)

* 将来の妊娠を目的とした採卵(貯卵)は保険の対象外です。